

## ■記入方法

※本シートにて、自動運転事業全般に係る経費の支出予定金額を記載してください。(自己負担で充当見込みの経費も含む)

①費目："(参考) 費目定義"のシートを参照の上、経費が生じる見込みの項目に②以降の内容を記載してください。

②内容：該当費目について、具体的な用途の記載をお願いします。(例：事業期間における自動運転バス(XX社製 XX)のリース費用、ドライバー研修実施のための労務費 等)

③金額：該当費目における金額を記載してください。※自動算出ではありません

④算出根拠：該当費目について、具体的な内訳(単位ごとの金額と数量)記載してください。(例：【車両リース費】40,000円/日×50日間 等)

※(様式第3)支出計画書と共に記載する項目となります

※単一の費目に経費の大部分が集約されている場合は、詳細の再提示を求める場合があります

※本シートの入力後、「中長期収支計画(事業モデルA)」シートの入力も必須です。

## 2025年度\_支出項目(自動運転事業全般に係る経費)

## ■記載が必要な項目

①費目	②内容	③金額(円)	④算出根拠
車両費			0
車両購入費		0	(円) × (単位)
車両改造費		0	(円) × (単位)
車両ラッピング関連費		0	(円) × (単位)
車両輸送費		0	(円) × (単位)
諸経費		0	(円) × (単位)
車両リース費		0	(円) × (単位)
その他		0	(円) × (単位)
車両関連費			0
燃料費・電気代		0	(円) × (単位)
車両修繕費		0	(円) × (単位)
車両定期点検・整備費		0	(円) × (単位)
自賠責保険料		0	(円) × (単位)
自動車保険料		0	(円) × (単位)
自動車重量税		0	(円) × (単位)
自動車税		0	(円) × (単位)
その他		0	(円) × (単位)
システム関連費			0
自動運転システム費		0	(円) × (単位)
自動運転システム保守・運用費		0	(円) × (単位)
運行管理システム費		0	(円) × (単位)
運行管理システム保守・運用費		0	(円) × (単位)
データ通信費・クラウド利用料		0	(円) × (単位)
アプリ開発費		0	(円) × (単位)
アプリ保守・運用費		0	(円) × (単位)
その他		0	(円) × (単位)
設備関連費			0
遠隔監視機材費		0	(円) × (単位)

遠隔監視室設置費		0	(円)	×		(単位)
遠隔監視室賃借料		0	(円)	×		(単位)
インフラ機材費		0				
磁気マーカー		0	(円)	×		(単位)
信号連携		0	(円)	×		(単位)
踏切連携		0	(円)	×		(単位)
スマートポール		0	(円)	×		(単位)
その他		0	(円)	×		(単位)
インフラ機材点検・保守費		0				
磁気マーカー		0	(円)	×		(単位)
信号連携		0	(円)	×		(単位)
踏切連携		0	(円)	×		(単位)
スマートポール		0	(円)	×		(単位)
その他		0	(円)	×		(単位)
停車場設置関連費		0	(円)	×		(単位)
駐車場設置費		0	(円)	×		(単位)
駐車場賃借料		0	(円)	×		(単位)
その他		0	(円)	×		(単位)
リスクアクセスメント関連費		0				
リスクアクセスメント費		0	(円)	×		(単位)
車両調律費		0	(円)	×		(単位)
地図データ作成費		0	(円)	×		(単位)
地図データ更新費		0	(円)	×		(単位)
その他		0	(円)	×		(単位)
労務費		0				
運転手費用総額		0	(円)	×		(単位)
保安員費用総額		0	(円)	×		(単位)
遠隔監視員費用総額		0	(円)	×		(単位)
インフラ工事費		0	(円)	×		(単位)
企画運営費		0	(円)	×		(単位)
旅費・交通費		0	(円)	×		(単位)
事務経費		0	(円)	×		(単位)
事業性に係るモニター調査費		0	(円)	×		(単位)
事業性に係るアンケート調査費		0	(円)	×		(単位)
相談料/謝金		0	(円)	×		(単位)
その他		0	(円)	×		(単位)
その他		0				
その他雑費		0	(円)	×		(単位)
合計		0				

■記入にあたっての留意事項

※公募要領（V.審査の方法>>2.評価基準）に記載の通り、本事業では「レベル4社会実装後の事業継続のため、自立的で持続可能な中長期の収支計画が検討されているか」を審査・評価します。そのため、中長期的に収支（年間収入－年間支出+事業費）を成立させられるような計画の検討をお願いします。

※"（参考）記入例"のシートもご確認いただいたうえで記載をお願いします。

※複数の事業モデル（路線バス・オンデマンドバスの2種類等）を展開予定の場合は事業モデルごとにシートを作成、シート名の変更をお願いします。

地方公共団体名

■記入手順

－手順1.「計画」及び、費目毎の「金額(円)」をご記入ください（単一の費目へ集約が必要な費目については、備考欄にてその旨をご説明ください）

※「2025年度の年間支出」のみ"2025年度\_支出項目"シートから自動計算されますので、入力は不要です。

－手順2.「計画」及び、費目毎の「金額(円)」の考え方について、J列の備考欄にご記入ください。

中長期収支計画【モデルA（名称変更自由）】

■記載が必要な項目

\*1：◎：1系統内の全区間でレベル4運行、○：1系統内的一部区間でレベル4運行、-：レベル4以外の運行

\*2：レベル4実装に至るまでの初期投資支援を目的としており、レベル4実装後の運行経費等には充てられません

		項目の定義	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	備考・計画の考え方
分類	項目	費目の定義（支出については、費目定義のシートで詳細をご確認ください）	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)	備考・金額の考え方
事業 計画	運行台数（台）	自動運転車両の運行台数						
	運行エリア	運行エリアの名称を記載						
	運行距離（km）	運行ルートの総距離を記載						
	運行方式（自由記述）	本事業モデルの運行方式 ※オンデマンド・定時定路線、等						
	運行日数	1年間の運行日数						
	便数/日（便）	1日に運行する便数						
	営業時間/日（時間）	1日の営業時間						
	レベル4運行*1	特定自動運行による運行か(一部区間も可) ※◎/○/-						
	運賃	1乗車当たりの運賃 ※運賃なしの場合は"無償"・運賃に幅がある場合は"下限～上限までの運賃"を記入						
	利用人数/日	1日当たりの利用人数						
	乗務員数	1台当たりの乗務員の人数						
	遠隔監視員数	1拠点における遠隔監視員の人数						
	遠隔監視台数	1拠点における遠隔監視対象の車両台数						
分類	費目	費目の定義（支出については、費目定義のシートで詳細をご確認ください）	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)	金額(円)	備考・金額の考え方
年間 収入	運賃収入	運賃収入のうち、個人向け旅客運送によって得られる収入						
	法人利用料	運賃収入のうち、スクールバスや企業送迎など、法人向け旅客運送によって得られる収入						
	協賛金	ルート沿線企業から協賛金・スポンサー料として得られる収入						
	貨客混載	旅客運送と同一の車両を活用した、貨物運送によって得られる収入						
	観察収入	外部団体等による、自動運転事業の観察によって得られる収入						
	広告収入	車両やアプリ等に掲載する広告より得る収入						
	その他	その他の収入が存在する場合は、備考欄に詳細をご記載ください						
合計額（収入）			0	0	0	0	0	-
年間 支出	車両費	車両の購入・改造、リース等の費用	0					
	車両関連費	燃料費・電気代や整備等の費用	0					
	システム関連費	自動運転システム、運行管理システム、データ通信等の費用	0					
	設備関連費	インフラ機材(減価償却)や遠隔監視設備等の費用	0					
	リスクアセメント関連費	運行のための調律、地図作成等の費用	0					
	労務費	乗務員や遠隔監視員等の労務費	0					
	その他	その他、自動運転事業を行うために必要となった費用	0					
合計額（支出）			0	0	0	0	0	-
事業費	自治体予算	本事業に対して自治体が確保する予算						
	その他事業者負担	その他、事業者負担による充当額等						
合計額（事業費）								-
収支			0	0	0	0	0	-
補助金	自動運転社会実装推進事業 <sup>※2</sup>							
	各種補助金	(備考欄に補助金の名称をご記載ください)						
合計額（補助金）			0	0	0	0	0	-

## 中長期収支計画【モデルA（名称変更自由）】

\*1：◎：1系統内の全区間でレベル4運行、○：1系統内的一部区間でレベル4運行、-：レベル4以外の運行  
 \*2：レベル4実装に至るまでの初期投資支援を目的としており、レベル4実装後の運行経費等には充てられません

		2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度		
分類	項目	項目の定義	計画	計画	計画	計画	計画	備考・計画の考え方
事業 計画	運行台数（台）	自動運転車両の運行台数	1	1	5	5	10	28年度：運行台数を5台に増加 29年度：運行台数を10台に増加
	運行エリア	運行エリアの名称を記載	駅前エリア	駅前エリア	駅前エリア、市街地エリア	駅前エリア、市街地エリア	駅前エリア、市街地エリア	27年度：市街地エリアへの運行も開始 29年度：市街地エリアの運行ルートを拡大
	運行距離（km）	運行ルートの総距離を記載	10	10	10	15	25	27年度：市街地エリアへの運行も開始 29年度：市街地エリアの運行ルートを拡大
	運行方式（自由記述）	本事業モデルの運行方式 ※オンデマンド・定時定路線、等	定時定路	定時定路	定時定路	定時定路	定時定路	定時定路での運行を予定
	運行日数	1年間の運行日数	30	60	365	365	365	27年度以降：定常運行を予定
	便数/日（便）	1日に運行する便数	10	10	20	20	20	26年度まで：1日10便を運行予定 27年度以降：1日20便を運行予定
	営業時間/日（時間）	1日の営業時間	9	9	14	14	14	26年度まで：8:00-17:00に運行予定 27年度以降：8:00-22:00に運行予定
	レベル4運行*1	特定自動運行による運行か(一部区間も可) ※◎/○/-	-	○	○	○	○	26年度：一部区間で特定自動運行 27年度以降：全区間で特定自動運行
	運賃	1乗車当たりの運賃 ※運賃なしの場合は"無償"・運賃に幅がある場合は"下限～上限までの運賃"を記入	無償	無償	有償	有償	有償	26年度以降：有償で運行予定
	利用人数/日	1日当たりの利用人数	50	50	500	500	1000	全期間を通じて、平均〇人/便を目指す
	乗務員数	1台当たりの乗務員の人員数	1	1	0	0	0	27年度以降：運転手なし
年間 収入	遠隔監視員数	1拠点における遠隔監視員の人員数	0	0	2	2	3	27-28年度：遠隔監視員2名で5台を監視 29年度：遠隔監視員3名で10台を監視
	その他人員数	1拠点における乗務員・遠隔監視員を除く、自動運転車の運行に係る人員数	0	0	1	1	1	27年度以降：緊急時の対応要員として1名配置
	遠隔監視台数	1拠点における遠隔監視対象の車両台数	0	0	5	5	10	27年度以降：地域内の車両を監視
	合計額（収入）		0	0	57,250,000	57,250,000	112,000,000	-
年間 支出	車両費	車両の購入・改造、リース等の費用	50,000,000	0	32,000,000	32,000,000	62,000,000	25年度：5,000万円の車両を1台購入 ※国庫補助金を活用して購入 27年度以降：4,000万円の車両を4台購入（耐用年数：5年）し、償却費のみを計上 29年度以降：3,000万円の車両を5台購入（耐用年数：5年）し、償却費のみを追加計上
	車両関連費	燃料費・電気代や整備等の費用	500,000	1,000,000	5,000,000	5,000,000	10,000,000	■26年度まで ・電気代：XXX円 ・車両点検/整備費用：XXX円 ・保険料：XXX円 ■27年度以降 ・電気代：XXX円 ・車両点検/整備費用：XXX円 ・保険料：XXX円
	システム関連費	自動運転システム、運行管理システム、データ通信等の費用	6,000,000	6,000,000	10,000,000	10,000,000	12,000,000	（車両関連費のような記載方法を想定）
	設備関連費	インフラ機材(減価償却)や遠隔監視設備等の費用	10,500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	・XXXを2025年度に10,000,000円で購入 ・XXXの保守費として、年間500,000円を計上
	リスクアセスメント関連費	運行のための調律、地図作成等の費用	2,000,000	2,000,000	3,000,000	2,000,000	4,000,000	（車両関連費のような記載方法を想定）
	労務費	乗務員や遠隔監視員等の労務費	8,000,000	8,000,000	24,000,000	24,000,000	32,000,000	（車両関連費のような記載方法を想定）
	その他	その他、自動運転事業を行うために必要となった費用	0	0	0	0	0	
	合計額（支出）		77,000,000	17,500,000	74,500,000	73,500,000	120,500,000	-
	自治体予算	本事業に対して自治体が確保する予算	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	26年度以降：年間5,000,000円を予算化
	その他事業者負担	その他、事業者負担による充当額等	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	26年度以降：年間5,000,000円を予算化
事業費	合計額（事業費）		10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	-
	収支		▲ 67,000,000	▲ 7,500,000	▲ 7,250,000	▲ 6,250,000	1,500,000	-
	補助金	自動運転社会実装推進事業※2 各種補助金（備考欄に補助金の名称をご記載ください）	50,000,000					
	合計額（補助金）		50,000,000	0	0	0	0	-

■費目定義

費目	費目定義	
車両費	車両購入費	自動運転の社会実装を目的とした車両購入に係る費用
	車両改造費	車両を自動運転向けに改造する為に係る費用
	車両ラッピング関連費	自動運転車両の視認性・安全性向上を目的とした車両ラッピングに係る費用
	車両輸送費	自動運転事業の実施を目的とした車両輸送に係る費用
	車両諸経費	自動運転の社会実装を目的とした車両購入に係る諸経費（車両登録料等）
	車両リース費	自動運転事業の実施を目的とした車両リースに係る費用
車両関連費	燃料費・電気代	自動運転事業における燃料費・電気代
	車両修繕費	自動運転事業における車両修繕に係る費用
	車両定期点検・整備費	自動運転事業における車両定期点検・整備（部品交換を含む）に係る費用
	自賠責保険料	自動運転事業における車両の自賠責保険に係る費用
	自動車保険料	自動運転事業における自動車保険に係る費用
	自動車重量税	自動運転事業における自動車重量税
	自動車税	自動運転事業における自動車税
システム関連費	自動運転システム費	自動運転事業における自動運転システムの構築及び設定等に係る費用
	自動運転システム保守・運用費	自動運転事業における自動運転システムの保守や運用等に係る費用
	運行管理システム費	自動運転事業における運行管理システムの構築及び設定等に係る費用
	運行管理システム保守・運用費	自動運転事業における運行管理システムの保守や運用等に係る費用
	データ通信費・クラウド利用料	自動運転事業におけるデータ通信等に係る費用
	アプリ開発費	自動運転事業におけるMaaSアプリ等の開発に係る費用
	アプリ保守・運用費	自動運転事業におけるMaaSアプリ等の保守や運用等に係る費用
設備関連費	遠隔監視機材費	自動運転事業における車両の遠隔監視を目的とした機材の調達に係る費用
	遠隔監視室設置費	自動運転事業における車両の遠隔監視を目的としたスペース（会議室等）の設置等に係る費用
	遠隔監視室賃借料	自動運転事業における車両の遠隔監視を目的としたスペース（会議室等）の賃借に係る費用
	インフラ機材費	自動運転事業におけるインフラの調達に係る費用（磁気マーカ、信号通信機等）
	インフラ機材点検・保守費	自動運転事業におけるインフラの点検・保守に係る費用（磁気マーカ、信号通信機等）
	停車場設置関連費	自動運転車両の停車場（停留所を含む）の設置等に係る費用
	駐車場設置費	自動運転事業における駐車場の設置に係る費用
リスクアセスメント関連費	駐車場賃借料	自動運転事業における駐車場の賃借に係る費用
	リスクアセスメント費	自動運転事業におけるリスクアセスメントに係る費用
	車両調律費	自動運転事業におけるリスクアセスメントの結果に基づく車両本体の調律（運行速度設定等）に係る費用
	地図データ作成費	自動運転事業における地図データの作成に係る費用
労務費	地図データ更新費	自動運転事業における地図データの更新に係る費用
	運転手費用総額	自動運転事業における運転手に係る労務費
	保安員費用総額	自動運転事業における保安員（運転手兼任も含む）に係る労務費
	遠隔監視員費用総額	自動運転事業における遠隔監視員に係る労務費
	インフラ工事費	自動運転事業におけるインフラの設置等に係る労務費
	企画運営費	自動運転事業の企画・運営に係る労務費
	旅費・交通費	自動運転事業に係る旅費・交通費
	事務経費	自動運転事業の運営時に必要となる費用
	事業性に係るモニター調査費	自動運転事業における事業性の検証に係るモニター調査の実施に係る費用
その他	事業性に係るアンケート調査費	自動運転事業における事業性の検証に係るアンケート調査の実施に係る費用
	相談料/謝金	自動運転事業に係る相談料/謝金の費用
その他	その他雜費	その他、本事業を行うために特に必要と認められる初期費用